

建築プランニング・デザイングループ

2つのそうぞう力をもって人とのつながりをデザインする

【PICK UP】子どもたちがワクワクする山小屋を建築する～ゆうりん山小屋「あおむし」～



【「あおむし」外観】

- 構造：鉄骨造
- 階数：2階建
- 工事期間：令和3年5月～令和3年11月

岐阜県郡上市ひるが野の別荘地に、児童養護施設の子どもたちが利用できる山小屋の設計監理を行いました。施主である社会福祉法人中央有鄰学院との打合せで、「普通の別荘建築は要らない。子どもたちがワクワクする山小屋を建築したい」と要望を受け、通常は土木資材として用いられるコルゲート鋼板を屋根・外壁材として使用し、どこか愛嬌の感じられる生き物や宇宙船をイメージしたファサードとしました。

山小屋の内部は、2層吹抜アーチ状の大空間により、陽の当たる開放的なリビングとし、暖炉の火を囲みながら、皆が集い心温まる空間を目指しました。

この建物は、学院理事長より「あおむし」と命名されました。この場所で子どもたちが四季折々の自然に親しみ、たくさんの楽しい思い出ができるることを願っています。



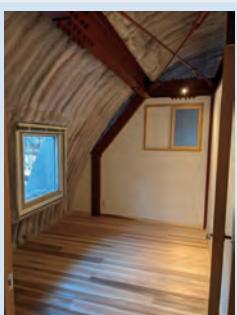
【吹抜のステンドグラス】



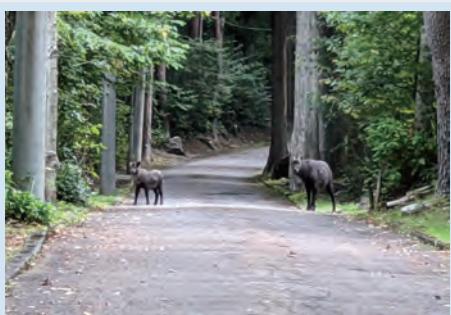
【リビングの暖炉】



【2階へ上がる階段】



【2階 居室】



【工事中に出会ったカモシカの親子】

【PICK UP】PFI手法による地方自治体の新庁舎整備～貝塚市新庁舎～

PFI (BT0) 手法を用いた事業で、設計、建設、維持管理、運営、事業用地の一部を活用した民間収益施設の整備を一体的に実施し、民間の創意工夫による公共サービスの質の向上と財政負担の縮減を図ります。

アルパックは、導入可能性調査（基本計画共）、公共施設等総合管理計画、PFI事業者選定、モニタリングと各フェーズにおける継続した関わりと支援を行い、質の高い官民連携による施設デザインの実現をめざしています。

令和元年12月に貝塚市と貝塚シビックコアサポート株式会社 (SPC) による事業契約が締結され、事業に着手しました。基本設計及び実施設計を経て、令和2年12月の起工式により、新庁舎建設工事がスタート。令和4年5月の新庁舎竣工記念式典をもって、新庁舎開庁の運びとなりました。今年度中に、旧庁舎の解体工事、市民広場等の外構工事を実施し、令和5年のグランドオープンを予定しています。



【旧庁舎】



【外観】



【執務室】



【公房兼災害対策本部】



【委員会室】

【PICK UP】たつの市龍野地区重伝建を契機としたまちづくりビジョンの作成

たつの市龍野地区は、長年の住民の方々の活動が実を結び、令和元年12月に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。これを契機として、より一層の町並み保存や活用を促進し、地区全体の活性化を図るため、その指針となるべく「龍野地区まちづくりビジョン」を策定しました。

地区内には、個人や団体として、熱意を持って活動する多くの方がおられます。計画づくりにあたっては、これらの人たちに参加をいただき、検討委員会やワークショップを通してご意見をいただくとともに、今後の活動の母体となる組織づくりを模索しました。

まちづくりの5つの基本柱ごとに、空き家活用や賑わいの創出など、テーマ性を持ったワークショップを開催し、話し足りない部分を補い、より具体的な方策を探るため、地区内のかどめふれあい館を活用して「WS番外編」を開催し皆で話合ったまとめを最後のワークショップで発表しました。



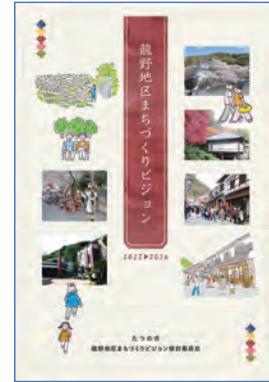
空き家問題を考えるワークショップ



まちづくりワークショップ



ワークショップ番外編



組織のイメージ



<組織の方向性>

- ①地域住民が誰でも参加できる。
- ②収益をあげることによって持続的にまちづくりを進めることができる。
- ③既存の活動団体や組織も組み込むことができる。
- ④行政と連携する。

将来像のイメージ



ふるさとガイドによる案内で地元住民向けまち歩きワークショップを開催

■2021年度のおもな業務

【住宅計画】千里ニュータウン及び周辺団地におけるストック再編事業化検討（令和2～3年）

【歴史文化】佐藤家保存修理工事他設計監理（篠山市）

【地域振興施設】（仮称）「道の駅」姫路整備基本計画
（仮称）錦帯橋資料館等整備基本計画
八王子中町プロジェクト
(集会所・店舗の複合施設設計監理)

【福祉施設】四日市市子どもと親子の活動・交流拠点整備計画

【教育施設】牧之原市学校再編計画基礎調査

【卸売市場】川崎市卸売市場機能更新に係る検討支援
(令和元年度より継続受注)

秋田市卸売市場再整備基本構想策定

【官民連携】八尾市営西郡住宅建替事業PFIアドバイザリー
徳島市上下水道局庁舎整備事業基本・実施設計支援

【民間建築】新関西将棋会館整備における総合技術支援
寺田町プレイス1新築工事設計監理



18 エキスパートグループ

■グループメンバー

- 高坂 憲治（取締役建築設計計画担当、一級建築士、JIA近畿支部所属）
○新開 夏織（メンバー、一級建築士）
○杉本健太朗（メンバー、技術士補、一級建築士取得に向け奮闘中）
○塗師木伸介（チーフ、一級建築士）
○原田 稔（ジョジョタマージャー、一級建築士、JIA近畿支部役員・京都地域会役員、こども環境学会員）
○鰐子田稔理（サポートメンバー、二級建築士、ハリテージマネージャー、福祉住環境コーディネーター2級、調理士）※8月末で卒業
○間瀬 高歩（チームマネージャー、一級建築士、技術士、JIA東海支部設計競技委員長・愛知地域会総務委員長）
○三浦 健史（チームマネージャー、一級建築士、日本建築学会員、CASBEE建築評価員、JIHa会員）
○山崎 博央（執行役員、グループマネージャー、一級建築士、JIA近畿支部所属、こども環境学会員、JIHa会員）
○和田 裕介（チームマネージャー、一級建築士）
○金 誠（サポートスタッフ）

■社会活動等

高知県立林業大学校「木造初心者のための中大規模木造塾2021」を受講

座学+他の大手組織事務所やゼネコン、材料供給者や自治体職員等の少人数のグループワークで試行錯誤しながら試設計を実施しました。

